

平成 30 年度
横浜市緑スポーツセンター
事業計画書

公益財団法人横浜市体育協会

目次

1	基本方針	3
2	運営実施体制・職員配置について	4
3	施設の平等・公平な利用の確保について	4
4	施設の効用の最大限発揮について	5
5	施設管理について	8
6	安全管理について	10
7	地域との協力について	11
8	モニタリング計画について	12
9	管理運営経費について	12

平成 30 年度 横浜市緑スポーツセンター事業計画書

1 基本方針

(1) 5つの基本方針

私たちは、緑区運営方針の基本目標である、『次世代につなぐ みんなにやさしいまち』を実現するために、次のとおり緑スポーツセンター管理運営の5つの基本方針を掲げています。

- 基本方針① 緑区のスポーツ・健康づくりの拠点として施設の価値を高めます
- 基本方針② 緑区の健康・福祉の取組と連動した施設運営をします
- 基本方針③ 「健康寿命延伸」に向けた取組を推進します
- 基本方針④ 環境保護に配慮した安全安心快適で緑豊かな施設運営をします
- 基本方針⑤ 社会的責任活動に積極的に取り組みます

基本方針は、管理運営に係る全てのスタッフに浸透させ、どんな場面でもこの基本方針に立ち返ることで、次の目標を達成します。

(2) 平成 30 年度緑スポーツセンター数値目標

<input type="checkbox"/> 延利用者数	254,000 人
<input type="checkbox"/> 利用料金収入	29,364,000 円
<input type="checkbox"/> 教室参加料収入	42,946,000 円
<input type="checkbox"/> 健康増進プログラムの実施	年間 2,300 回以上

(3) 平成 30 年度の重点項目

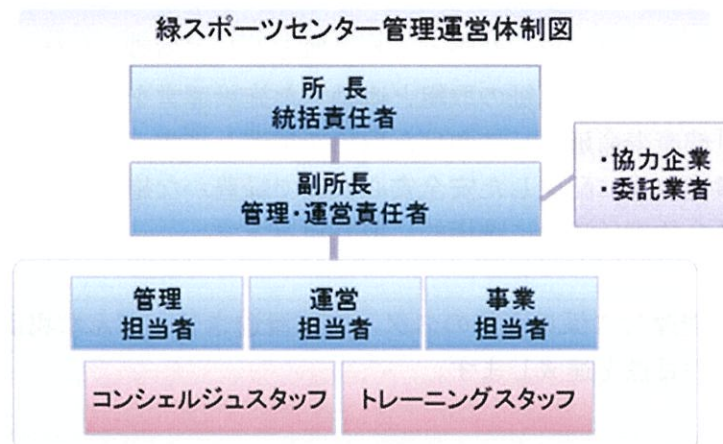
緑スポーツセンターの基本方針に沿って、平成 30 年度は次の業務に重点的に取り組みます。

- ア 健康づくりへのサービスの拡充
- イ 区のスポーツ・健康づくり拠点としての積極的な情報発信
- ウ 指定管理業務及び提案内容のモニタリング強化による運営改善

2 運営実施体制・職員配置について

私たちは体育協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。また、専門性を要する設備維持管理業務は、安全・確実に行うために、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に業務を委託します。

(1) 緑スポーツセンターの管理運営体制



職務	人数	有する資格等
統括責任者(所長)	1	防火管理者、体育施設管理士ほか
運営責任者(副所長)	1	健康運動指導士、サービス介助士ほか
管理担当	1	応急手当普及員ほか
運営担当	1	応急手当普及員ほか
事業担当	1	応急手当普及員ほか
受付・事務スタッフ	1日6名	
トレーニング室スタッフ	1日3名	

(2) 研修計画

下記の研修を実施します。

研修名	対象	日程
心肺蘇生・AED 操作研修	全スタッフ	5月
ノーマライゼーション研修	全スタッフ	5月
人権研修	全スタッフ	5月
個人情報保護研修	全スタッフ	7月
公共サービス従事者研修(条例解釈、コンプライアンス)	全スタッフ	7月
接遇研修	全スタッフ	7月
インストラクター研修	指導職員、スタッフ	隔月
マネジメント研修	主任・副主任	年1回

3 施設の平等・公平な利用の確保について

(1) 施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組

- ア 公共サービス従事者研修の実施
- イ 人権啓発推進者の配置、人権研修の実施
- ウ 条例解釈勉強会の実施 (利用許可に関する理解の徹底)

(2) 誰にでもやさしいサービスの提供

- ア 施設配置のサービス介助士によるノーマライゼーション研修を実施します
- イ 横浜市の子育て家庭応援事業『ハマハグ』スポットとして協力します
- ウ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」を用意します
- エ 施設利用案内やリーフレットに英語表記版を作成し、外国人のお客様へ配布します
- オ ピクトサインや外国語の案内表示等で、お客様が多くの室場を利用しやすくします。

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 広報・利用促進計画

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やします。

ア 広報計画

教室事業の募集開始時期を踏まえながら、紙媒体やウェブへの広告掲載など戦略的・計画的な広報活動を展開します。また、効果的な広報ができているかモニタリングします。

イ 利用促進策

- ・ 濱ともカードによる高齢者の利用促進

横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業」に協力し、65歳以上の方を対象に毎月5日・15日に、カード提示でトレーニング室の利用料金300円を100円割引きます。

- ・ ロビーの有効活用

東京2020オリンピック・パラリンピック開催への機運を高めるために、ロビーを有効活用したパネル展示等を行います。また、文化系教室等の作品展示や、ロビーコンサート会場として、新たな活用方法を展開します。

- ・ 託児つき教室の実施

子育て世代のスポーツ教室参加者を対象に、託児サービスを実施します。

- ・ 回数券の販売

1回分のプレミアムをつけた回数券を引き続き販売します。

- ・ ウォーキングステーション

ランニング・ウォーキングステーションとしてスポーツセンターを基点としたウォーキングイベントの実施やコースマップの配布、ロッカーの貸し出しを行い、緑区民の健康増進に寄与します。

- ・ タイムリーな空き情報等の提供

館内掲示、ホームページ等のインターネットで、随時各体育室の空き情報や駐車場の混雑予測を提供します。インターネットでの情報提供は、ホームページのほか、スマートフォン専用サイトやSNSを活用し、手軽に確認できるようにします。

(2) 教室計画

緑区の人口は増加傾向にあり、中でも65歳以上の老年人口における高齢化率は増加が見込まれています。そこで、高齢者を対象とした体操教室を充実させ高齢化社会に対する対策を重要課題として積極的に取り組みます。

また、乳幼児期・小中学生の子どもたちへも発育発達の過程におけるさまざまな教室開催を企画・開催し、子どもから高齢者などすべての人にやさしい緑区行政の一端を担います。

■教室事業一覧(定期教室・当日受付教室・イベント)

	教室名	種別	対象	託児	期数	年間回数	曜日	時間区分	室場	募集人数
1	バドミントン	事前	16歳以上	あり	4	40	火	A	1体	55
2	卓球 A	事前	16歳以上	なし	4	44	水	A	1体	84
3	卓球 B	事前	16歳以上	なし	4	44	水	B	1体	84
4	バドミントンナイツマッシュ	事前	16歳以上	なし	4	44	水	F	2体	33
5	社交ダンス	事前	16歳以上	なし	4	43	火	C	1体	80
6	気功太極拳	事前	16歳以上	なし	4	44	木	C	1体	100
7	フォークダンス	事前	16歳以上	なし	4	44	金	C	2体	40
8	フラダンス	事前	16歳以上	なし	4	44	金	D	3体	50
9	火曜 ヨーガ	事前	16歳以上	あり	4	43	火	A	3体	50
10	コンディショニングストレッチ	事前	16歳以上	なし	4	44	水	B	3体	40
11	水曜 ピラティス	事前	16歳以上	なし	4	44	水	B	3体	40
12	木曜 ヨーガ	事前	16歳以上	なし	4	44	木	B	3体	50
13	木曜ピラティス	事前	16歳以上	なし	4	44	木	B	3体	40
14	元気に健美操	事前	16歳以上	なし	4	31	月	C	研修室	20
15	のびのび健身操	事前	16歳以上	なし	4	31	月	C	研修室	20
16	元気はつらつろコモ予防	事前	16歳以上	なし	4	43	火	D	1体半面	80
17	ゆらぎサイズ	事前	16歳以上	なし	4	44	水	B	2体	50
18	初めての運動	事前	16歳以上	なし	4	44	水	C	2体	40
19	ひばりエクササイズ	事前	50歳以上	なし	4	44	水	D	研修室	20
20	シルバー健康体操	事前	16歳以上	なし	4	44	木	D	1体	150
21	女性のためのビューティーフィットネス	事前	16歳以上	なし	4	44	金	A	1体	90
22	楽しい健康体操	事前	16歳以上	なし	4	44	金	B	1体	120
23	転倒予防	事前	16歳以上	なし	4	41	月	B	研修室	20
24	頭カラダ体操	事前	16歳以上	なし	4	41	金	C	研修室	20
25	姿勢デザイン	事前	16歳以上	なし	4	41	金	C	研修室	20
26	赤ちゃん親子	事前	1ヶ月～11ヶ月児と保護者	なし	4	44	水	B	3体	20
27	はいはい親子	事前	8ヶ月～1歳6ヶ月児と保護者	なし	4	31	月	B	研修室	20
28	よちよち親子	事前	1歳～2歳6ヶ月児と保護者	なし	4	31	月	B	研修室	20
29	英語de!リトミック キャンディー	事前	6ヶ月～1歳6ヶ月児と保護者	なし	4	43	金	B	2体	30
30	英語de!リトミック クッキー	事前	1歳6ヶ月～3歳児と保護者	なし	4	43	金	B	2体	30
31	親子リトミック ラッコ	事前	H28.4.2～H29.4.1と保護者	なし	4	35	月	A	3体	35
32	親子リトミック イルカ	事前	H26.4.2～H28.4.1と保護者	なし	4	35	月	A	3体	35
33	親子体操 コアラ	事前	2歳～4歳児と保護者	あり	4	44	水	A	2体	40
34	親子体操 バンダ	事前	2歳～4歳児と保護者	なし	4	44	金	A	2体	40
35	親子体操 ウサギ	事前	2歳～4歳児と保護者	なし	2	22	金	C	2体	40
36	わんぱく親子	事前	2歳～4歳児と保護者	なし	4	43	土	A	2体	30
37	幼児体操 タンポポ	事前	H26.4.2～H27.4.1	なし	2	22	金	C	2体	30
38	幼児体操 コスモス	事前	H25.4.2～H26.4.1	なし	4	44	水	D	2体	40
39	幼児体操 チューリップ	事前	H24.4.2～H25.4.1	なし	4	44	水	D	2体	40
40	ジュニア体操 ストロベリー	事前	小学1～3年生	なし	4	44	金	D	2体	40
41	ジュニア体操 レモン	事前	小学4～6年生	なし	4	44	金	E	2体	30
42	マリノスサッカー ブルー	事前	4歳以上の未就学児	なし	4	44	木	E	1体	40
43	マリノスサッカー レッド	事前	小学1～4年生	なし	4	44	木	E	1体	40
44	キッズバレエ	事前	4歳以上の未就学児	なし	4	44	水	E	研修室	15
45	ジュニアバレエ	事前	小学1～6年生	なし	4	44	水	E	研修室	20
46	キッズHIPHOP	事前	4歳以上の未就学児	なし	4	44	金	D	研修室	20
47	ジュニアHIPHOP	事前	小学1～6年生	なし	4	44	金	D	研修室	20
48	ジュニアバドミントン	事前	小学1～中学3年生	なし	4	44	水	E	2体	33
49	こども空手①	事前	4歳～小学6年生	なし	4	44	金	E	研修室	20
50	こども空手②	事前	4歳～小学6年生	なし	4	46	金	E	研修室	20
51	歌声ひろば	事前	16歳以上	なし	4	43	火	D	研修室	30
52	朝の健康体操mini	当日	16歳以上	なし	4	34	月	A	研修室	20
53	ファイティングスリム	当日	16歳以上	なし	4	43	火	A	3体	40
54	骨盤体操	当日	16歳以上	なし	4	43	火	A	3体	40
55	ラテンエアロ	当日	16歳以上	なし	4	43	火	B	3体	40
56	やさしいエアロ	当日	16歳以上	なし	4	43	火	F	3体	40
57	ナイトヨーガ	当日	16歳以上	なし	4	43	火	F	3体	40
58	バスケットボールタイム	当日	16歳以上	なし	4	43	火	F	3体	25
59	サーキットエアロ	当日	16歳以上	なし	4	44	水	A	3体	40
60	水曜 ヨーガ	当日	16歳以上	なし	4	44	水	B	2体	60
61	コンディショニングストレッチ	当日	16歳以上	なし	4	44	木	C	3体	40
62	ハッピーフィットネス	当日	16歳以上	なし	4	44	木	C	3体	40
63	リフレッシュエアロ	当日	16歳以上	なし	4	44	金	A	3体	40
64	金曜 ピラティス	当日	16歳以上	なし	4	44	金	A	3体	40
65	EARTH YOGA	当日	16歳以上	なし	4	43	土	A	3体	40
66	やさしいダンスエアロ	当日	16歳以上	なし	4	43	土	A	3体	40
67	イベント教室	イベント	16歳以上	なし	0	1	0	0	3体	30
68	大人の文化教室	イベント	16歳以上	なし	0	1	0	0	研修室	20
69	マタニティエクササイズ	イベント	16歳以上	なし	0	1	0	0	研修室	15
70	ジュニアチア	イベント	小学生	なし	0	5	0	0	研修室	15
71	苦手克服①	イベント	年中～年長	なし	0	2	0	0	2体	30
72	苦手克服②	イベント	小学1～3年生	なし	0	2	0	0	2体	30
73	ウォーキングエクササイズ	イベント	16歳以上	なし	0	1	0	0	研修室	40

(3) お客様への支援策

お客様の利用目的を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、楽しく、安全に利用していただけるよう、次の支援策に取り組みます。

ア 団体・サークル活動への支援

指導者紹介、サークル設立に向けたアドバイスなどを行います。また、「横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル」において、ダンスや体操などで活動する地元スポーツサークルの成果発表の場を提供します。

イ トレーニング支援

・ 初回ご利用時の支援

トレーニング室スタッフが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に説明します。また、希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成します。

・ ショートプログラムの開催

トレーニング室のオープンスペースで1日3回15分程度のショートプログラムを開催します。トレーニング室スタッフによるグループレッスンにより、トレーニングの継続を促します。

ウ Wi-Fi スポットの設置

館内に設置したWi-Fiは、競技団体向けに大会ウェブ速報の活用を提案するなど、スポーツ会場として利便性の良い施設づくりを進めます。

エ お支払の利便性向上

Suica・PASMO等の電子マネーによる支払いのほか、インターネットによる教室参加申込者は、クレジットによる支払いを可能とします。また、複数施設のご利用には、当体育協会が管理するスポーツセンターの利用料金が一括精算できるようにします。

(4) 自主事業計画

ア 基本時間外・年末年始の拡大営業

スポーツ施設条例施行規則で定められている12月28日から翌年1月4日までの8日間の休館日を、引き続き、12月30日から翌年1月3日までの5日間とし、3日間営業日を拡大します。

イ 飲食事業

引き続き、お客様ニーズをとらえた飲料自動販売機を設置します。自動販売機は電子マネー端末併設、災害用ベンダー機等を備えた機器を導入しています。

ウ 物販・レンタル事業

多様な種目で利用されるお客様に対し、魅力的な商品を揃えます。また、手軽にスポーツセンターで運動できるように、ラケット・シューズなどのスポーツ用具の貸し出しを行います。

エ 「スポーツ・レクリエーション・フェスティバル」開催

10月の体育の日を中心に全市的に行われる「スポーツ・レクリエーション・フェスティバル」を区民・利用者還元イベントとして開催します。

オ 派遣事業の実施

緑区民の健康志向を高め、活力ある明るい元気なまちにするため、地域に出向いた派遣事業を積極的に実施します。

カ スポーツ医科学に基づくサービスの実施

当体育協会は、平成30年度も引き続き、スポーツ医科学に基づく運動療法プログラムを実施します。

イ パーソナルトレーニング

引き続き、疾患のリスクが高い運動療法対象者も含めたパーソナルトレーニングをトレーニング室等にて行います。

キ ラグビーワールドカップ 2019™・東京 2020 オリンピック・パラリンピック機運醸成事業

世界的なスポーツイベントが2年連続で開催される契機に、区民の皆さまにスポーツの素晴らしさを伝える横浜市体育協会の組織力を活かした機運醸成事業を実施します。

5 施設管理について

(1) 施設の点検計画

ア 日常点検

『日常点検チェックシート』に基づいて、点検項目と回数、ルート等を定め、職員が1日6回目視・触診等により行い、異常・不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

イ 定期点検

施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力企業である設備維持管理業者に点検業務を委託します。定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、緑区地域振興課に至急報告します。

(2) 修繕計画

平成30年度実施する修繕計画は次のとおりです。基準額（税込162万円）を上回る見積額を伴う場合でも、コストバランスを考慮のうえで執行が可能と判断できる場合は、当体育協会負担による修繕を検討します。

また、協力企業である設備維持管理業者と作成した中期修繕計画（3か年）にもとづき、お客様の安全・快適性を保つ修繕を行います。

予定する主な修繕	場所	内容
バスケットボールコートの手換え	第2体育室	バスケットボールコートの手換え
1階トイレ排気ファン更新工事	1階トイレ	男子・女子トイレの排気ファンの更新
正面玄関扉修繕工事	ロビー玄関	正面玄関片開き扉ヒンジ部等の修繕
安全性・快適性を保つ修繕		協力会社と連携し修繕計画を策定
劣化診断による小破・緊急修繕		協力会社の報告書等に基づき実施

(3) 清掃計画

予防清掃により汚損の発生頻度を少なくし、管理コスト縮減と快適性を保持します。

■ 日常清掃計画

清掃箇所	頻度
衛生設備(トイレ、更衣室、シャワー室 等)の洗浄	1日3~6回
体育室	適宜(モップ清掃は1日6回)
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1日1回以上
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	1日1回以上
事務室	適宜
出入りロマット	1日1回以上

■定期清掃計画

清掃箇所	内容	回数
床清掃(通常)	材質にあわせた清掃方法で汚れ箇所を重点的に実施する 洗浄(モルタル等): 除塵し、モップがけ 洗浄・ワックス(タイル部等): 除塵、ポリッシャー・ワックスがけ カーペット(カーペット部): シャンピングまたはクリーニング	4回/年
床定期清掃	通常清掃でワックス掛けを行っている部分の汚れ・ワックスをはく離する	1回/年
ガラス・鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りして拭き取る	4回/年
シャワー室壁面	壁面の汚れの除去、床面や排水溝のゴミの除去を行う。 年2回シャワーヘッドの分解清掃を実施する	12回/年
換気扇・ガラリ	付着したホコリ等を除去し、適切な換気能力を維持する	1回/年

(4) 備品管理

「横浜市緑スポーツセンター指定管理者 業務の基準」及び「横浜市緑スポーツセンターの管理運営に関する基本協定書」に基づき、適正な管理を行い良好な状態に保ちます。

管理に際しては、横浜市が所有する備品（Ⅰ種）と自己の費用により購入又は調達した備品（Ⅱ種）を区別して帳票に記載します。

(5) 外構管理計画

外構の点検は、落ち葉清掃や害虫発生、マンホールや点字ブロックの浮きを1日2回以上実施し、状態を確認します。不具合や危険箇所を発見した場合は、直ちにフェンスなどの設置により「触れない」「近寄らない」などといった安全確保を行い、早急な対応を行いません。

(6) 植栽管理計画

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。

樹木の剪定作業等は、高所作業や、専用薬剤の散布など高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

■植栽管理業務

植栽管理	内容	実施月
低木刈込	枝つめ・枝すかしを行う。樹木の基本の形を整え、余分な枝を取り除く	6月
除草	機械、または人力除草	6・8・11月
薬剤散布	けむし・アブラムシ等の樹木への寄生虫防除	6・8月
施肥	樹木にあった肥料を適期に与える	12月
中・高木剪定	樹木の育成状況により適宜剪定を実施	本年度は予定なし

(7) 環境保全計画

環境保全行動を推進し温室効果ガスを削減します。

- お客様一人あたりのCO₂排出量（対前年度比）を削減します
- 事務室前でのグリーンカーテンの設置
- グリーン電力の購入

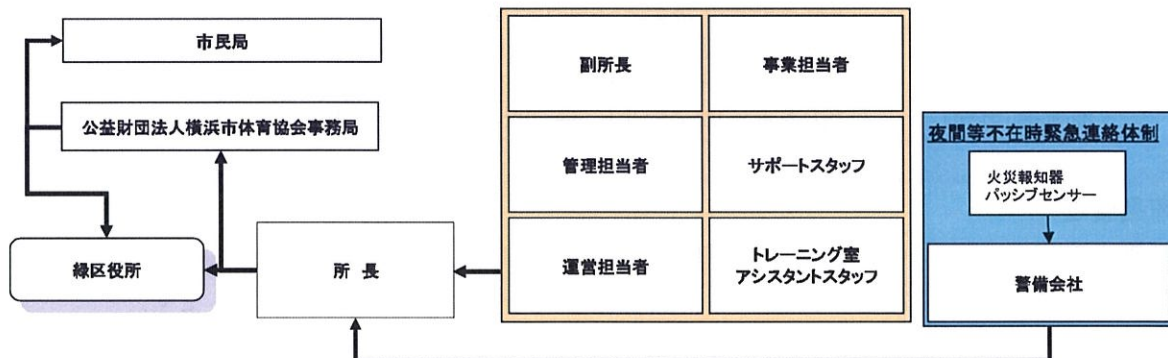
6 安全管理について

(1) 危機管理体制

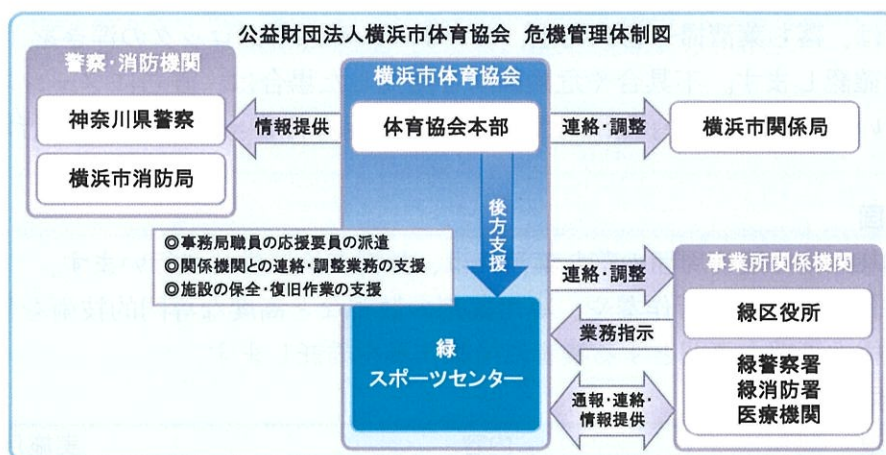
緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。

また、施設での緊急連絡体制とともに体育協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

■緊急時の連絡体制



■危機管理体制



(2) 日常安全管理

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。また、消防計画に基づき自衛消防訓練として次の訓練を行います。

訓練計画	対象	内容
消火訓練(2月)	全スタッフ	緑消防署協力のもと火災を想定した訓練
参集訓練(9月)	常勤職員	当協会事務局本部と連携した職員参集訓練
避難誘導訓練(9月)	職員・アルバイト・外部講師	震度5強の地震を想定したお客様を含めた訓練

(3) 緊急・救急体制及び通常時の体制

ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応します。重篤と判断した場合はレスキューを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じてAEDを持って来る旨を指示します。救急隊の到着まで、一次救命措置を行います。

イ 軽症者への対応

軽症者は、救護室等で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

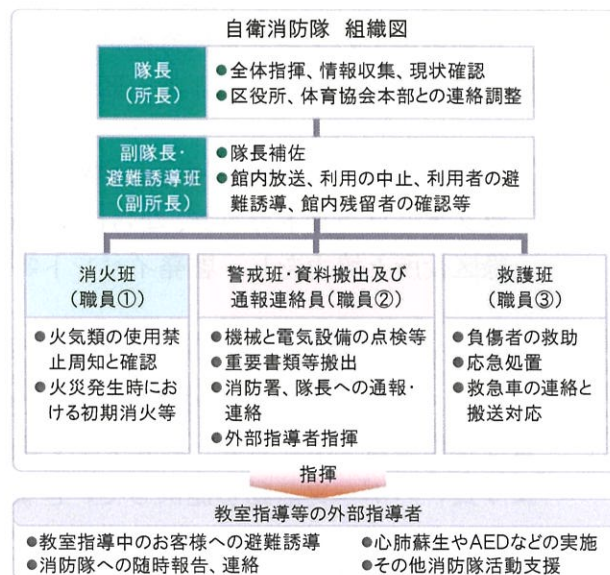
ウ 有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、緑スポーツセンターに従事する全スタッフを対象に心肺蘇生法・AED操作研修を実施します。

(4) 災害発生時の体制と迅速な対応

「指定管理者災害対応マニュアル」及び「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。

また、災害時の万全な対応を可能とするために、緑スポーツセンターの消防計画にもとづき、自衛消防隊を組織します。災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。



(5) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

休館日・夜間の施設内外の警備は、外部からの建物内侵入を阻止するために、神奈川県公安委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回警備を実施します。常時セットする機械警備での警戒に加え、夜間に1回の巡回を実施し、直接現場確認をするようにします。

巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

(6) 補償体制

建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入します。

■ 加入する施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人: 1人につき1億円、1事故につき1億円 期間中1億円 対物: 1事故につき1億円、期間中1億円

7 地域との協力について

(1) 地域支援の取組

ア 地域で子どもを支える取組

- ・ 子育て世代の家族でのご利用を促進するために、託児付きスポーツ教室の開催など子育て支援サービスの拡充を図ります。
- ・ 旧喫茶室やロビーを子どもが安心して過ごせる居場所として活用します。
- ・ 幼児期からの運動習慣と運動好きの子ども達を増やすため、近隣保育園を中心に、「はつらつキンダー事業」等の訪問型運動指導を実施します。

イ 障害児・者へのスポーツ支援

緑区を拠点とする障害者団体「ビーンズ」などの自主サークルの活動への協力や、障害のある方が参加しやすい教室やイベントの展開を進めていきます。

ウ 高齢者の生きがい・健康づくりへの支援

定期教室でのシニア世代対象プログラムを拡充する他、スポーツセンターから離れた場所での運動教室を開催することで、区全域において健康づくりを支援します。

エ ラグビーワールドカップ 2019™・東京 2020 オリンピック・パラリンピック機運醸成支援
ラグビーワールドカップ、ならびに東京オリンピック・パラリンピックの機運醸成するため、緑区役所と協力をし、啓発イベント等の開催を進めていきます。

(2) 地域連携の取組

私たち体育協会は、地域における課題や特性を理解し、緑区体育協会、スポーツ推進委員、青少年指導員、子ども会、老人クラブ連合会、さわやかスポーツ普及委員会と連携し、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。

(3) 地域貢献の取組

- ・ 地元住民の方の雇用の場として、また区内の学校が行う職業体験・インターンシップの場として協力します。
- ・ 地元の事業者として、地域のための寄付・協賛などのチャリティ活動に取り組みます。
- ・ 地産地消に貢献するため、イベントの際に即売会等を実施します。
- ・ 障害児・者の社会活動促進のため、福祉団体等から優先的に物品を調達します。

8 モニタリング計画について

PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋がります。

項目	内容	時期・頻度
お客様アンケート	各種商品やサービスなどお客様に満足度を調査	2回/年
ご意見箱	施設受付付近に誰でも自由に記載できるアンケート	常時
市コールセンター	市コールセンターに設置されているご意見ダイヤル	常時
オープンミーティング	区のスポーツ振興に関する各主体との意見交換会	1回/年
第三者評価	市の認定機関による評価	本年度実施
外部評価	独自取組として外部機関による評価	本年度実施

9 管理運営経費について

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行していきます。

横浜市体育協会では、緑スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、今後、光熱水費等の値上げがある場合には、改めまして協議をお願いいたします。

収支予算書

1 総括表

(1)収入

(千円、税込み)

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
①指定管理料	43,700	43,300	42,800				
②施設運営収入 (A)	76,631	77,346	77,958	0	0		
項目	利用料金収入	29,364	29,364	29,364			
	利用料金収入(駐車場)	3,480	3,480	3,480			
	スポーツ教室等事業収入	41,084	41,664	42,244			
	文化系教室収入	584	693	702			
	託児事業収入	113	113	113			
	広告業務収入	90	90	90			
	その他(自主事業還元収入)	1,916	1,942	1,965			
③自主事業による収入	3,800	3,837	3,874	0	0		
項目	スポーツ教室等事業(時間外)	0	0	0			
	飲食事業	0	0	0			
	物販事業(自販機・レンタル・物販)	3,468	3,502	3,537			
	利用料金収入(時間外)	99	99	99			
	利用料金収入(駐車場)(時間外)	0	0	0			
	その他(派遣事業)	233	236	238			
合計(②+③)	80,431	81,183	81,832	0	0		

(2)支出

(千円、税込み)

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
④維持管理運営費用 (B)	120,331	120,646	120,758	0	0		
項目	人件費	47,866	47,866	47,866			
	修繕費	1,620	1,620	1,620			
	設備管理費・保安警備費	6,972	6,972	6,972			
	備品購入費・消耗品費	3,051	3,723	3,996			
	外構・植栽管理費・廃棄物処理費	2,047	783	783			
	広報費・印刷製本費	1,620	2,160	2,160			
	光熱水費・燃料費	9,185	9,185	9,185			
	保険料	2,581	2,606	2,631			
	使用料・賃借料	10,678	10,678	10,678			
	委託料・謝金	28,770	29,101	28,913			
	公租公課	4,757	4,768	4,770			
	旅費	38	38	38			
	会議賄い費	0	0	0			
	通信運搬費	273	273	273			
	支払手数料	657	657	657			
	会費及び負担金	216	216	216			
	事務経費本部分	0	0	0			
その他	0	0	0				
⑤自主事業による経費	1,884	1,895	1,909	0	0		
項目	スポーツ教室等事業(時間外)	104	0	0			
	飲食事業	0	0	0			
	物販事業(自販機・レンタル・物販)	1,769	1,780	1,794			
	その他(時間外)(施設利用・駐車場)(派遣事業)	11	115	115			
合計(④+⑤)	122,215	122,541	122,667	0	0		

収支予算書

2 指定管理・収入の部

	内 訳	合計金額 (千円、税込み)	
合計 (A)		77,958	
利用料金収入		29,364	
項 目	第1体育室(団体)	早朝・A・B・C・D・E・F・深夜 帯利用料金収入	7,385
	第2体育室(団体)	早朝・A・B・C・D・E・F・深夜 帯利用料金収入	3,862
	第3体育室(団体)	早朝・A・B・C・D・E・F・深夜 帯利用料金収入	1,865
	研修室(団体)	早朝・A・B・C・D・E・F・深夜 帯利用料金収入	1,116
	テニスコート(団体)		
	弓道(団体)		
	体育室(個人)	体育室個人利用収入(卓球・バドミントン・その他)	2,434
	トレーニング室(個人)		10,384
	弓道(個人)		
	付帯設備利用料金	放送設備、照明設備、レンタルロッカー等	2,318
	利用料金収入(駐車場)	駐車料金	3,480
スポーツ教室等事業収入	参加料	42,244	
文化系教室収入	参加料	702	
託児事業収入	参加料	113	
広告業務収入	広告設置料	90	
その他	自主事業利益の充当額	1,965	

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

3 指定管理・支出の部

		積算内訳	合計金額 (千円、税込み)
合計	(B)		120,758
項 目	人件費	・常勤職員報酬(報酬、手当、社会保険料、福利厚生費、退職給付費) 統括責任者 1名 管理運営責任者(副責任者) 1名 管理担当者 1名 運営担当者 1名 事業担当者 1名 ・非常勤職員給与(賃金)	47,866
	(給与・賃金)	常勤職員給与、アルバイト賃金	33,807
	(職員手当)	常勤職員 5名分	8,863
	(共済費)	常勤職員 5名分	3,752
	(給付費)	常勤職員 5名分	30
	(退職給付引当金繰入額)	常勤職員 2名分	1,414
	修繕費		1,620
	(駐車場に係るもの)		
	(その他)		1,620
	設備管理費	建築設備・電気工作物保守・消防設備保守点検等	6,388
	保安警備費	機械警備及び夜間巡回警備	584
	備品購入費		1,620
	消耗品費		2,376
	(駐車場に係るもの)	駐車券等駐車場消耗品	
	(その他)	事務・衛生用品、貸与被服、教室消耗品等	2,376
	外構・植栽管理費	樹木刈込・除草・薬剤散布・施肥等	621
	廃棄物処理費	廃棄物処理	162
	広報費	新聞折込広告等	1,080
	印刷製本費	ちらし印刷代	1,080
	光熱水費		9,178
	(電気)		7,483
	(ガス)		280
	(水道)		1,415
	燃料費		7
	保険料		2,631
	(施設賠償責任保険)		58
	(火災保険・自動車保険)		0
(その他)	レクリエーション保険(スポーツ・文化教室、託児)	2,573	
使用料・賃借料		10,678	
(市への支払)	目的外使用料	10	
(リース料)	券売機、トレーニング室機器、パソコン	6,869	
(その他)	スポーツ・文化教室等の施設使用分など	3,799	
委託料		5,902	
(駐車場に係るもの)			
(その他)	バスケットゴール・トレーニング機器保守点検、現金集配金業務等	5,902	
謝金	スポーツ・文化教室、託児等の講師謝金	23,011	
公租公課費		4,770	
(事業所税)		290	
(消費税)		4,470	
(印紙税)		10	
(その他)		0	
旅費		38	
会議滞在費		0	
通信運搬費	電話代、インターネット回線料、郵便代他	273	
支払手数料	集配金サービス・Suica・教室ネット決済手数料及び銀行振込手数料 他	657	
会費及び負担金		216	
(職員等研修費)	資格習得等研修費他	186	
(その他)	暴力追放センター会費 他	30	
事務経費本部分		0	
その他		0	

収支予算書

4 自主事業・収入の部

	内 訳	合計金額 (千円、税込み)	
合計		3,874	
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)	0	
	飲食事業	0	
	物販事業	自動販売機飲料等収入、スポーツ用品販売・レンタル収入	3,537
	利用料金収入(時間外)	貸館収入(41千円)、個人利用収入(58千円)	99
	利用料金収入(駐車場)(時間外)		0
	その他	派遣事業収入	238

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			1,909
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)		0
	飲食事業		0
	物販事業	・自動販売機目的外使用料、電気代 ・レンタル物品購入 ・物品販売仕入れ	1,794
	その他	・年末年始拡大開館経費(スタッフ賃金、光熱水費) ・派遣業務経費	115

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。